

2022 年 1 月 17 日

2022 年ロードナショナルチーム派遣選考基準

公益財団法人日本自転車競技連盟 ロード部会

ロードナショナルチーム派遣選手は、強化指定選手の中から以下の基準を基に JCF ロード強化コーチ（以下「強化コーチ」と表記）が選考し、ロード部会・選手強化委員会・選手強化本部会の承認により決定する。

選考にあたっては、その時点での実力評価だけではなく、次世代選手の強化育成への有益性を最も考慮するとともに、選考対象選手は種目間で共通する強化目的の観点で考えられる場合がある。

それぞれの大会の参加目的に沿った実力が伴った選手であることが派遣の前提であり、本基準は参加枠一杯の人数を派遣することを保証するものではない。

なお新型コロナウイルスの影響により日本が UCI ポイント獲得競争において不利な状況にある場合、UCI としての特例の有無にかかわらず、推薦に妥当性のある実績をもとに出場枠のワイルドカードを UCI へ申請する場合がある。

1. 2022 年ロード世界選手権大会選考基準

<エリート男子>

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<U23 男子>

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<エリート男子・U23 男子 TT>

ロードタイムトライアル公式大会の記録及び（強化合宿がある場合は）強化合宿を基に代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<エリート女子・U23 女子>

代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<女子 TT>

代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<ジュニア男子・ジュニア女子>

代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

2. 2021 年世界選手権以外の国際大会選考基準

これらの大会派遣に関してはより次世代育成に配慮した選考を行う。

なお、第 19 回アジア競技大会（2022/杭州）の派遣選考基準については他種目とあわせて別途決定の上、公表する。

<エリート男子・U23 男子>

一年程度以内の国際大会、国内外の大会の成績と強化合宿等を参考に、代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<エリート女子・U23 女子>

チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加目的、コース特性、戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<ジュニア男子・ジュニア女子>

代表チーム監督となる担当コーチが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

3. 選考除外

選考前はもちろん選考後であっても以下の選手は上記選考から除外する

- (1) 連盟・強化コーチの強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者。
- (2) 強化活動に対し理由なき不参加や連絡が無い等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者
- (3) アンチ・ドーピング規程に従わない者
- (4) UCI ルールに反する機材を使用しようとする者
- (5) 代表として不適格な言動・態度が認められる者
- (6) 提出した誓約書の内容を遵守しない者

- (7) 強化指定および強化育成指定を解除された者
- (8) 競技活動を辞めたと見なされる者（期待された競技力を維持出来ない場合を含む）